

2016年

2

月号

VOL.304

広報

よろん



▲ ヨロンマラソンの準備

1月29日(金)、与論こども園の園児のみなさんが、3月に行われるヨロンマラソンで完走者に配られる完走メダルを作りました。

C O N T E N T S

- ・第51回町民体育大会(2015.10.11):P.2~P.3
- ・与論十五夜踊研究の最前線(2015.10.31~11.1):P.4~P.7
- ・2016年 成人式(2016.1.2):P.8~P.11
- ・個人ナンバーカードを申請しましょう!:P.12~P.13
- ・まちの話題 特別号:P.14~P.20 etc.

第51回 町民体育大会



★ 集落の部は東区集落が優勝
校区の部は茶花が優勝

平成27年度第51回町民体育大会は平成27年10月11日(日)清々しい天候の中で開催されました。大会は小学生から60代の選手による百メートル走をはじめ、綱引きや玉入れ、リレーといった運動会の定番の競技はもちろん、重量運搬などのユニークな競技も行われました。選手たちは各集落の公民館などで時間の合間をぬって行ってきた、日頃の練習の成果を十分に出し切って頑張っていました。成績については集落の部で東区集落、校区の部で茶花校区が優勝となりました。

大会の開催にあたりましては、各校区・集落の役員・選手、運営に携わっていただきました大会役員、力強く笑顔いっぱいのお応援で競技を盛り上げていただきました皆様にご心から感謝申し上げます。誠にありがとうございました。







与論十五夜踊研究の最前線

第30回国民文化祭かごしま 2015.10.31,11.1 於 砂美地来館

狂言と十五夜踊りの

コラボレーション

平成27年10月31日(土)と11月1日(日)、第30回国民文化祭かごしまが県内の各市町村で開催され、与論町は「与論十五夜踊研究」と題して砂美地来館で狂言鑑賞会を実施しました。

国の重要無形文化財に指定されている与論十五夜踊は、一番組と二番組から構成されていますが、一番組は能や狂言を基調とした踊りです。そこで京都から狂言師の茂山千五郎一門をお招きして、十五夜踊りだけではなく、狂言の鑑賞会を実施しました。

10月31日は狂言鑑賞会を実施し、与論中学校の全校生徒を含む約800人が、普段見ることのできない狂言を楽しみました。また、狂言のワークショップも開かれ、狂言の笑い方や歩き方の講座も行われました。

11月1日は与論十五夜踊りも披露され、一番組と狂言のコラボレーションも行われました。一番組が狂言の影響を受けているということを知り、町民が実感し、十五夜踊りへの理解を深める貴重な機会となりました。



与論十五夜踊の歴史と
狂言鑑賞会の実施について

与論町教育委員会 生涯学習課
学芸員 内野優三郎

昨年の10月31日と11月1日の2日間、本町におきまして第30回国民文化祭かごしま2015が行われました。国民文化祭とは全国各地で行われている各種の文化活動を全国的規模で発表、競演する機会を提供することにより、国民の文化活動への参加の気運を高め、新しい芸術文化の創造を促すことを目的とした国内最大の文化の祭典です。

取組としましては「与論十五夜踊研究の最前線・狂言末広かり」と与論十五夜踊の融合」と題し、10月31日と11月1日の2日間、国指定重要無形民俗文化財である与論十五夜踊と、京都から狂言師の茂山千五郎一門をお招きし、狂言と与論十五夜踊のコラボレーションが砂美地来館で実施されました。

与論町が京都より狂言師を招いた大きな理由としては、450年以上の歴史をもつ国指定重要無形民俗文化財「与論十五夜踊」一番組の起源が狂言であると云われている

からです。

特に年3回行われている豊年祭典で毎回踊られている「三者囃子（さんばすう）」と、狂言「末広かり」は踊りのストーリーや台詞が非常によく似ているため、国民文化祭で共演するところとなりました。

大多数の町民が狂言を生で鑑賞したことがないと考え、1日目の10月31日は「狂言鑑賞会」を行いました。事前に町内の学校に児童・生徒への参加を依頼した結果、当日は会場に与論中学校の全校生徒を含む約800名の方が来場され、始めは狂言がどのようなものか分からずに緊張していましたが、最初の演目「柿山伏」が始まると滑稽な展開に思わず笑みがこぼれていました。狂言が楽しいものであることが分かると、頻繁に笑いの渦が起こっていました。

また、狂言師の方の好意により狂言体験のワークショップも開催されました。ワークショップでは狂言の姿勢、歩き方、そして笑い方など、実際に声を出して会場全体で体験し、普段の生活では味わえない体験に、大人も子どもも夢中になっていました。2日目の11月1日には、与論の伝統文化であります与論十



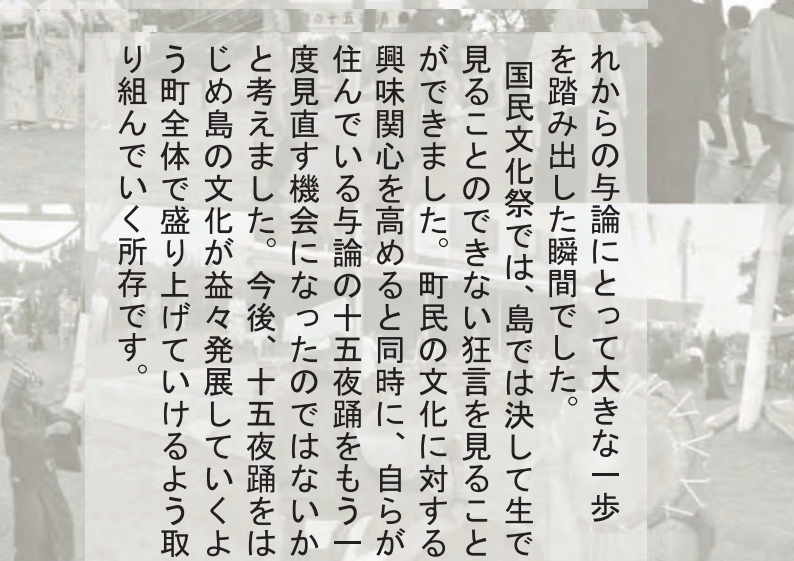
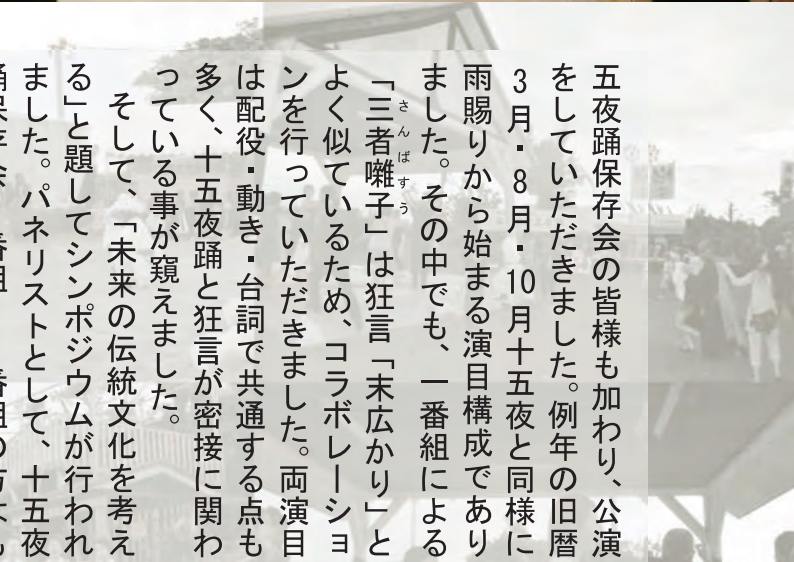
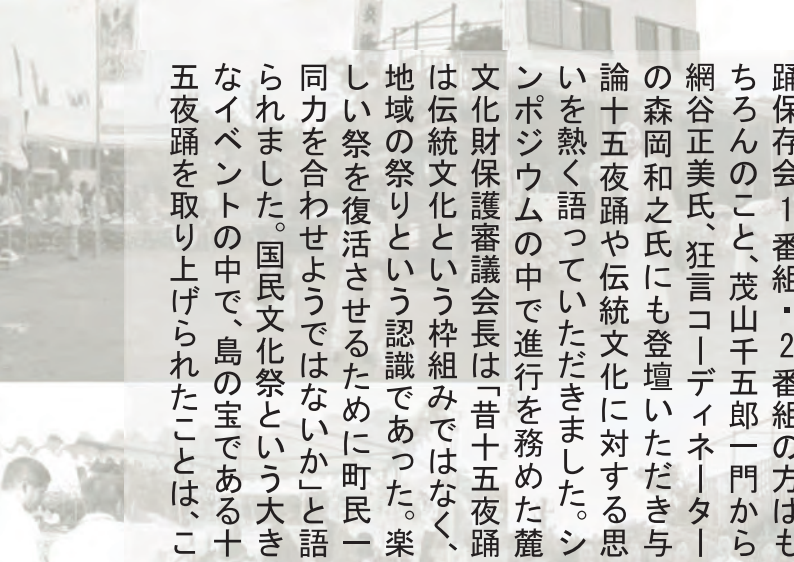


五夜踊保存会の皆様も加わり、公演をしていただきました。例年の旧暦3月・8月・10月十五夜と同様に雨降りから始まる演目構成でありました。その中でも、一番組による「三者囃子^{さんばすう}」は狂言「末広かり」とよく似ているため、コラボレーションを行っていただきました。両演目は配役・動き・台詞で共通する点も多く、十五夜踊と狂言が密接に関わっている事が窺えました。

そして、「未来の伝統文化を考えると」と題してシンポジウムが行われました。パネリストとして、十五夜踊保存会1番組・2番組の方もちろんのこと、茂山千五郎一門から網谷正美氏、狂言コーディネーターの森岡和之氏にも登壇いただきと論十五夜踊や伝統文化に対する思いを熱く語っていただきました。シンポジウムの中で進行を務めた麓文化財保護審議会議長は「昔十五夜踊は伝統文化という枠組みではなく、地域の祭りという認識であった。楽しい祭を復活させるために町民一同力を合わせようではないか」と語られました。国民文化祭という大きなイベントの中で、島の宝である十五夜踊を取り上げられたことは、こ

れからの与論にとって大きな一歩を踏み出した瞬間でした。

国民文化祭では、島では決して生で見ることのできない狂言を見る事ができました。町民の文化に対する興味関心を高めると同時に、自らが住んでいる与論の十五夜踊をもう一度見直す機会になったのではないかと考えました。今後、十五夜踊をはじめ島の文化が益々発展していくよう取り組んでいく所存です。



平成 27 年 B & G 「海を守る植樹教育事業」 植樹祭



73 名が植樹祭に参加

近年の異常気象による集中豪雨や巨大台風の発生に伴い、与論島だけでなく世界各地で大きな被害が出ています。与論町 B & G 海洋センターでは島を災害から守り、地域の海を保全する森を育てるため 2012 年から「海を守る植樹教育事業」“宮脇方式”による森づくりに取り組んでいます。

平成 27 年 12 月 23 日（水）には 3 回目となる B & G 「海を守る植樹教育事業」植樹祭を与論町総合運動場で開催。小中高の野球部、サッカー部を中心に地域住民 73 人が参加し、16 種類 590 本の苗木を植えました。



今後は森づくりを身近なものにし、島を台風や飛砂などの自然災害から守る「ふるさとの森づくり」を継続して展開していきたいと考えています。植樹祭にご協力いただいた皆様ミッシークートトウガナシ。

与論町 B & G 海洋センター
池田剛



植栽後 3 年目（平成 27 年 12 月現在）



植栽直後（平成 25 年度 B & G 「海を守る植栽教育事業」平成 25 年 12 月 23 日）





平成28年

成人式

— 平成7年度生まれの63人が新成人に —

1月2日(土)砂美地来館で、平成28年成人式が挙行されました。式典には与論町出身の新成人54人が出席し、成人した喜びを分かち合いました。

オープニングでは「舞弦鼓」によるエイサーが披露され、その後の式典では、与論町茶花出身の田畑香織さんによる講演が行われました。

田畑さんは与論高校を卒業後、アメリカの短期大学に進学し、名門カリフォルニア州立大学ロサンゼルス校(UCCLA)に編入。UCCLA卒業後は株式会社リクルートに入社し、現在では同社の管理職についています。

そうした自らのキャリアを踏まえ、目の前の物事に懸命に取り組み、と、「やりたいこと・できること・やるべきこと」を明確にすることの大切さを新成人に力強く語りました。

その後、新成人を代表して福永航平さんがあいさつを行い、成人としての抱負や決意を述べました。また竹内理恵さんが、式典への謝辞を述べました。

式典終了後は新成人の父親・母親も交えて茶話会が開かれ、新成人は一人ひとり近況報告を行いました。

新成人代表挨拶 福永 航平



新年あけましておめでとうございませす。本日は、お忙しい中私たちの成人式にご臨席頂き、誠にありがとうございます。また、このような盛大な式典を催していただきました教育委員会をはじめ、御来賓の方々に深く感謝申し上げます。

私達は幼い時から、この与論島で育ってきました。本日成人を迎えた同級生の中には、保育園、幼稚園、小学校から高校まで、ずっと一緒だった仲間もいたり、心を許せる友が常に側にいてくれました。そんな私達は長いようで短い人生の中で、たくさんの人に支えられながら進路を決めるといった大きな節目も経験し、いざこの与論島を旅立つ時は不安な気持ちの方が大きかったのではないかと思います。そんな時、携帯電話を手に取り、島の友達とメールのやり取りを通して、気持ちを共有したり、家族や島の方々から暖かい言葉をかけてもらったりすることで、それが大きな心の支えになったように思います。

ところで、私は与論高校を卒業し、現在宮崎で一人暮らしをしながら、宮崎医療福祉専門学校で看護師になるための勉強をしています。

高齢化社会である日本で看護師の存在の大きさを知り、看護師になりたいと思うようになったことが、この道を選んだきっかけです。しかし、実際に医療のことを学んだり、看護学生として臨床の場に行き、実習をさせて頂いたりしていますが、思い描いていたほど現実には甘くなく、辛く逃げ出したいと思う日々もありました。というのは、看護の世界は患者さんの身体の状態を細かく把握し、それぞれの疾患や思いに対して寄り添い、身体面や精神面の回復をサポートする職業です。そのために必要な知識や技術は膨大にあり、生命に関わる仕事でもあって責任も重く、臨床の場にも看護師や先生方にきつく指導を受けることもあります。そんな時、本当に自分は看護師に向いているのか、他にも道はあったのではないかと悩むこともありました。しかし、小児・母性・成人・老年など様々な世代の対象に色々な視点から看護を展開し、提供していくことで、喜ばれる患者さんの姿を見ると、自分が必要とされているんだと実感が湧く瞬間も多くあり、この職業の必要性とやりがいの大きさを

身をもって体験することができました。これからも立派な看護師になれるよう努力したいと思えます。

私は、島の皆様や、家族の暖かさに包まれ、多くの方々に支えられて成長してこられたという事にとっても感謝しています。その気持ちを決して忘れることなく、私達それぞれが、将来の与論島の発展に貢献できるよう日々精進していくことを誓います。





与論校区 新成人 男 5名 女 11名 計 16名



那間校区 新成人 男 9名 女 8名 計 17名



茶花校区 新成人 男18名 女12名 計30名



新成人が生まれた 平成7年度の出来事

- ・野茂英雄 米大リーグで新人王獲得
- ・PHSサービス開始
- ・九州自動車道全線開通
- ・橋本龍太郎内閣発足

平成7年度の与論町

- ・平田敏秀氏町長就任(2期目)
- ・与論小学校創立120周年
- ・町連合青年団結成50周年
- ・国勢調査による人口 6,210人

個人番号カードを申請しましょう！

通知カードは 個人番号カードを

届きましたか？ 申請しましょう

与論町では平成27年11月下旬以降に通知カード等が封入された簡易書留が世帯主宛に郵送されています。次の大切なものが封入されていますので、中身をしっかりと確認してください。

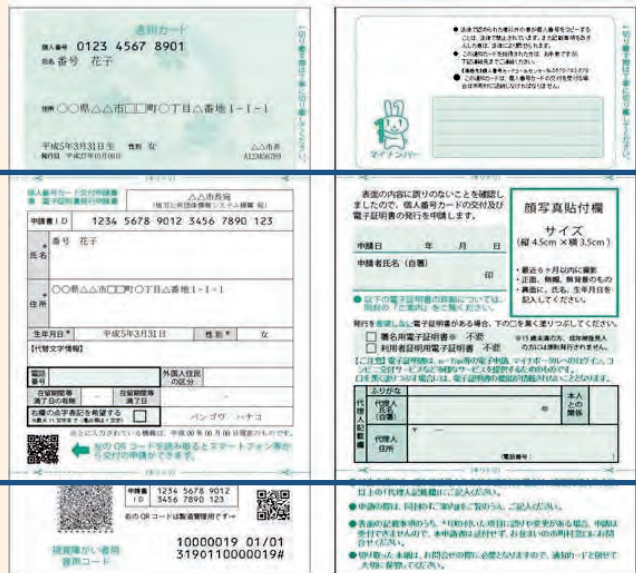
- ◆通知カードと
- ◆個人番号カード交付申請書
- ◆申請書の返信用封筒
- ◆マイナンバーの説明書類

通知を受け取られていない方は、平成28年3月までは役場で通知カードを保管していますので、町民福祉課に申し出てください。

通知カード

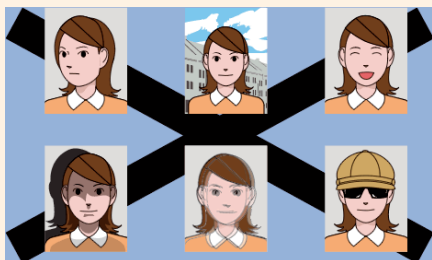
【表】

【裏】



通知カードとQRコードを切り離して申請しましょう！

*** 顔写真のチェックポイント ***



- ・顔が横向きのもの
- ・無背景でないもの
- ・正常時の顔貌と著しく異なる
- ・背景に影のあるもの
- ・不鮮明なもの
- ・帽子・サングラス着用のもの



- サイズ
(縦 4.5cm×横 3.5cm)
- ・最近6ヶ月以内に撮影
 - ・正面・無帽・無背景のもの
 - ・裏面に氏名・生年月日を記載してください。

個人番号カードは、申請いただいた方に初回無料で交付されるカードです。
表紙に氏名・住所・生年月日・性別・顔写真、裏面に個人番号が記載されています

個人番号カード（マイナンバー）を申請しましょう！



Q. 通知カードは何に利用できるの？

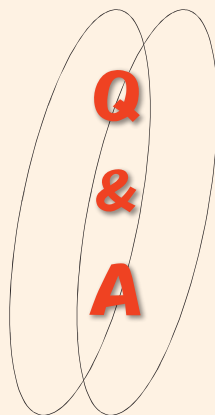
- A. ①行政機関等の窓口等で個人番号の提供を求められた場合に利用できます。
 ②勤務先への提示が義務付けられます。
 ③個人番号カード交付時に引き換えになります。交付時まで大切に保管してください。

【×】本人確認書類（運転免許証の代用）には利用できません！

Q. 個人番号カードはどんな機能があるの？

- A. ①マイナンバーを証明できる。
 ②本人確認書類として利用できる。

※本町においては現時点では標準搭載の電子証明機能（オンライン確定申告）のみであり、コンビニ交付等の利用はできません。



マイナンバーに関するお問い合わせ先

◆ 個人番号カードコールセンター（全国共通ナビダイヤル）

0570-783-578 ・平日 8時30分～22時
 ・土日祝 9時30分～17時30分

※ 外国語での対応をご希望の方は 0570-064-738におかけください。

◆ マイナンバー総合フリーダイヤル

0120-95-0178 ・平日 9時30分～22時
 ・土日祝 9時30分～17時30分

※ 外国語での対応をご希望の方は 0120-0178-27におかけください。

- ◆ 与論町役場 0997-97-3111
- 町民福祉課 0997-97-4930

マイナンバーを語った詐欺にご注意ください！！

2015. 9~2016. 1

まちの話題

Special Edition

Happy Valentine's Day!



LOVE ~ Contents ~

■ スポーツ関連 : p.15~p.16

- ・第69回県民体育大会(9月) ・第34回与論町駅伝大会(11月)
- ・パナウルウォーク(11月) ・相撲大会(11月)
- ・町希望さん来庁(1月)



■ 文化・芸術活動関連 : p.17~p.18

- ・残していきたいかごま弁(11月) ・町文化祭・生涯学習フェア(11月)
- ・クリスマスおはなし会(12月) ・ヨロン・おきなわ音楽交流祭(12月)



■ 生活関連・その他 : p.19~p.20

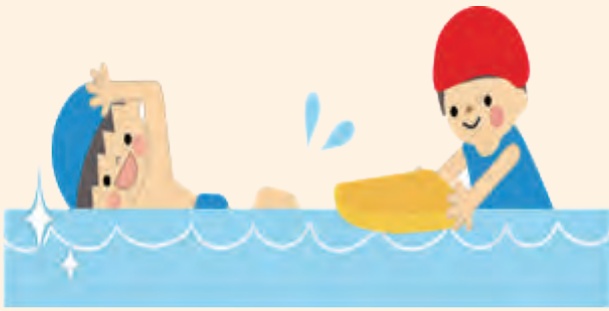
- ・与論小創立140周年記念式典(11月) ・産業まつり(12月)
- ・おもてなしセミナー(12月) ・消防出初式(1月)
- ・人権擁護委員の委嘱伝達式(1月)



◆ 第69回県民体育大会

平成27年9月19日から20日にかけて（水泳は10月18日）、鹿児島県内各地で県民体育大会が開催されました。与論町からは3人の選手と、7チームが町の代表として合わせて十種目の競技に参加しました。

中でも奄美市で開催された水泳では、男子60歳以上50メートル自由形で河野秀光選手が優勝し、女子40歳以上50メートル自由形でも仁禮裕美選手が準優勝を飾りました。その他の競技の結果は以下のとおり（敬称略）。



競技名	選手名	順位
サッカー	与論町サッカー一般チーム	3位
バドミントン	大島地区選抜チーム(久永信孝)	3位
卓球	大島地区選抜チーム(山下幸枝)	5位
カヌー 男子	与論町カヌー競技男子チーム	5位
カヌー 女子	与論町カヌー競技女子チーム	5位
陸上 50歳代男子砲丸投げ	町 泰光	7位
弓道	大島地区選抜チーム(山下理恵子、市山希世)	8位
剣道	大島地区選抜チーム(牧原弘弥)	9位

◆ 第34回与論町駅伝競走大会

平成27年11月8日（日）、町内にて祖国復帰記念第34回与論町駅伝競走大会が開催されました。

茶花、源手名、ましきな、那間、与論の5チームがエントリーし、小学生から50代までの幅広い世代の男女が参加しました。レースはましきなが1区から4区まで連続で区間賞を獲得して序盤から他チームを圧倒。その後も9区、11区、14区で区間賞を記録し、1位でゴールインしました。また、10区、11区、14区では区間新記録が出ました。出場5チームの結果、新記録、最優秀監督賞は以下のとおり（敬称略）。



新記録		
10区フリー男子	有村祐亮	10分46秒
11区フリー女子	朝岡里沙	4分40秒
14区30代男子	中脇健太	4分49秒

チーム	順位
ましきな	1位
茶花	2位
源手名	3位
与論	4位
那間	5位

最優秀監督賞： 沖 健誠(ましきな)



◆ 第24回ヨロンバナウル健康ウォーク

平成27年11月22日(日)第24回ヨロンバナウル健康ウォークが砂美地来館を発着点に島の西部を約半周する14kmのコースと気軽に参加する10kmのコースで開催されました。

未就学児から70歳代の島内の参加者200人が、島の自然や文化、ゲーム、ふれあいを楽しみながら心地よい汗を流しました。大会は午前9時にスタート。それぞれ思い思いのペースで進み、約4時間で全員が完歩しました。



◆ 第53回相撲大会

平成27年11月26日(木)、与論城跡(琴平神社境内)で相撲大会が開催されました。

毎年旧暦10月15日の十五夜の際に、開催されている相撲大会も、今回で53回目となりました。

小学生45人、中学生41人、高校生・一般30人の計116人が参加しました。平日の午後開催されましたが、会場には多くの観客が訪れ、ダイナミックな投げ技が繰り出されると、大きな歓声があふき起こりました。



◆ 町希望さん来庁

1月12日(火)、『広報よろんVOL.304(平成27年5月発行)』で特集した与論町那間出身のプロボディーボーダー町希望さんが、町長室を訪問されました。

今後の目標として、日本代表として国際大会に出場することを掲げ、「4月から始まるJPBツアーでいい結果が残せるように頑張ります」と話されました。



与論町の皆さんへ PET(ペット)によるがんドックが受けやすくなります

厚地記念クリニック(鹿児島市)ではがんドック受診にあたり、離島の皆さんの負担軽減を目的に受診料の特別割引を実施します。

◎対象 与論町民の皆さん ◎期間 2年間 (H27年4月1日~H29年3月31日)

◎割引料4万4千円



受診コース・料金	通常料金	全町民の方	国保の方は町の規定内で更に2万円の助成があります。 助成金は、本クリニック予約後、受診前に町へ申請してください。
PETドックコース	12万円	自己負担7万6千円	
PET/CTドックコース	14万円	自己負担9万6千円	

※ 奄美ゆいセンター会員は別途1万円の助成があります(ゆいセンター事務局へ申込)。

PETはがんの全身検査です この機会に一度がんドックを受けてみませんか

問合せ・申込: 国保の方 与論町町民福祉課 Tel 0997-97-3111 国保以外の方 厚地記念クリニック Tel 099-226-8871